



# 足立区立六月中学校

令和2年度  
第3号  
校長 塚原 洋

## 歓迎

6月1日から学校が動き始めました。延期されていた入学式を6/2に入学歓迎会という形で校庭で実施し、六月中学校がスタートしたという実感がわいてきました。6月19日までは分割登校となり、ゆっくりとしたスタートではありますが、令和2年度を「あせらず、あわてず、あきらめず」粘り強くそして確実に進めていきたいと思えます。

生徒は新しい日常や生活様式を意識し、落ち着いて授業に臨む姿があります。3年生はやはり3年生らしく受験を意識し学習を進める姿があり、2年生は昨年度と同様に時間を守り行動できる姿が見え、チャイムと同時に授業がスタートできています。1年生は入学歓迎会が終了し、その感想から

「中学校に入学した実感がわいてきた。」「六月中学校の生徒になった気がした。」などの言葉がありました。誓いの言葉、歓迎の言葉も素晴らしかったです。まだまだ注意深く学校生活を送らなければなりません。気を抜かずに進んでいきます。



入学歓迎会校長講話

1年生の皆さん。入学おめでとうございます。このあと担任の先生から名前を呼ばれます。立派に返事をし、全員が揃う形で改めて六月中学校の一員となりましょう。

さて、休業期間中、皆さんはどのような時間の使い方をしてきましたか？ゲームでしょうか、YouTube、テレビの視聴？勉強の人はいますか？振り返ってみるとあっという間に過ぎた3ヶ月間だったように思えますね。過ぎ去った時間は戻りません。これからの生活で取り返すしかないのです。それは、これからの時間の使い方が大切となることを意味しています。大人にも子供にも平等に与えられているモノがあります。何だと思いませんか？それは「時間と未来」です。誰にでも時間は平等です。

中学校に入学したら何を一番頑張ろうと思っていますか？考えてみてください。まずは1日の大半を占める勉強での積み重ねを本気となり実践していくことです。新たな勉強に挑戦し努力することで皆さんの世界は確実に広がり、自ら学ぶこと、挑むことの全てが、皆さん自身の生きる力となっていきます。

新型コロナウイルス感染症が発症したことにより世界が、日本が変わろうとしています。学校のあり方や授業のあり方も変わるはずですが、足立区の動画配信授業を観た人はいますか？何度でも見直すことができますね。小学校や中学校の学習を自分自身で学習していくことができます。

同様に六月中学校の先生方は皆さんと真剣に向き合い、粘り強く繰り返し指導を重ねてくれます。信頼し学習を進め、成長をしていきましょう。

中学三年間はあっという間に過ぎ去ります。誰にでも平等に与えられている時間を有効に使うのです。学校は何をやるのでしょうか？考えてみてください。そうです。勉強をするところです。

付け加えると「勉強の仕方を勉強するところ」なのです。「学び方を学ぶ」のです。先生方にもその様に指導してくださいと伝えてあります。頑張らなくてはなりません。

皆さんが六月中学校を選んで入学してきてくれたことを、先生方、在校生とともにとても誇りに感じています。優しく思いやりがあり、地域や社会に貢献し、挑戦と努力を重ねる時間の使い方ができる人へと、成長していかなければなりません。

新しい六月中学校を一緒に築いていきましょう。その様な歴史に残る時代を先生方と一緒に真剣に過ごしてほしい。今後の皆さんに期待しています。

令和2年6月2日

足立区立六月中学校長

塚原 洋

## 誓いの言葉

温かな日差しとともに吹く風が心地よく感じられるようになった今日。  
私たちは六月中学校に入学します。コロナウイルスの影響で今年行われる予定だった東京五輪も来年に延期されることが決定しました。

また私たちも3月から学校に行けず、卒業式も短縮し外で行いました。  
こんな時だからこそ仲間と協力し助け合うことが大切だと思います。

私たちは小学校で生活の基盤となる勉強の重要性、仲間と過ごす楽しさ、自ら考え行動することの大切さなどを学びました。

中学校ではその学んだことを生かし、さらに難しいことに取り組んでいきます。その高い壁を乗り越えるために努力したいことが3つあります。まずは学習です。小学校では算数だった教科が数学となりさらに難しくなります。その分授業に集中し真剣に取り組みたいです。

次に部活動です。私は小さい頃からサッカーが好きなのでサッカー部に入りたいと思います。試合では8人制から11人制変わりフィールドも大きくなります。今まで以上に頭を使い運動量を上げなくてはならないので、厳しい練習でも、皆で励まし合いながら頑張ろうと思います。

最後は生活面です。小学校では自分のことで精一杯だった私達ですが、中学校に入学したら周りのことを考えルールの中で自分らしさを出していきたいです。

また、3年後の卒業式では「最高の学年だった。」と言えるように努力したいと思います。

今日から私達は六月中学校の生徒です。生徒としての自覚をもって毎日この校舎に入りたいと思います。指導してくださる先生方、生活を支えてくださる方々、これからよろしくお願ひいたします。

令和2年6月2日



新入生代表 石野 泰志

## 歓迎の言葉

夏が近づくこの季節、様々な気持ちを胸にこの六月中学校に足を踏み入れた新入生の皆さんご入学おめでとうございます。

さて、皆さんは新しい場所、新しい仲間、新しい生活で慣れないことが多いと思います。ですが、学校のことは先輩たちに聞いてください。きっと優しく教えてくれます。また、小学校の時とは違うものがあります。教科が全部で9教科あり、その教科全てが4回に分けられたテストに出ます。その中には英語も含まれます。小学校の時、なんとなくできていたからいいやではなく、しっかり授業を受け先生の話聞きましよう。

また、勉強についていけなかったらどうしようと思っている人も多いと思います。でも大丈夫です。しっかり予習や復習をし、分からないところは先生に聞いてください。それらをしっかりやればついていけます。そして皆さんが楽しみにしている行事の話をしませう。まず運動会についてです。クラス毎に分かれ学年の中で順位を決めます。クラスのために一丸となってまとまることのできる素晴らしい行事です。もう一つ合唱コンクールがあります。運動会と合唱コンクールはクラスの仲間と1つのことに取組、行事を成功させるという気持ちが高まり、みんなでやり遂げる一体感があります。

次に部活動の話です。部活動から一番学べることは先輩と後輩の関係です。皆さんは部活動が初めてなので分からないことがたくさんあります。ですので、先輩に教えてもらってください。そして真剣に取り組んでください。必ず大きな喜びとなって自分にかえってきます。

また、嫌になってやめたいときがあるかもしれません。その時は自分がこの六月中でやりたいことを思いだしてください。きっとその部活に残りたいと思うはずですよ。そして、運動部、文化部関係なく部活動では仲間とともに目標に向かって活動しています。六月中には色々な部活動があります。ゆっくりと選んで自分に合う部活動に入ってみてください。中学校の生活は人生で一回しかありません。時に行事でうまくいかずあきらめてしまったり、嫌になったりするときや、友達ともめたりしてしまうこともあるかもしれません。その時はこう思いだしてください。皆さんには仲のいい友達もいますし味方になってくれる先生方が必ずいます。それにつらい事よりもっと楽しいことがたくさんあります。

それらがあればきっと乗り越えられるはずですよ。今までと違う自分に思い切り挑戦してみてください。苦手なことを克服して今までと違う特別な3年間にしてください。

これで歓迎の言葉とさせていただきます。

令和2年6月2日 在校生代表 田中 優斗



## ◇全員一斉登校に備えて

現在はクラスを3分の1にしての分割登校です。授業の様子を見ていると集中して授業に臨み、昼食も静かに食べることができています。

さて、来る6/22（月）からは全校生徒が一斉に登校ということになります。暑さが予想されることから体育着（半袖・ハーフパンツ）での登校も許可し暑さ対策、熱中症対策の一環としています。

校内では引き続き新しい生活様式を取り入れ、液体石鹸での手洗いの徹底やマスクの正しい着用、大きな声での会話を慎む、ソーシャルディスタンスを守るなどと3密を避ける指導をしていきます。

これは、学校が再開されてもこれまでの生活に戻るということではありません。上に書いたように新しい生活様式を常に意識していくこと。新しい日常としていくことを実践していかなければなりません。

検温やマスクの着用の徹底、清潔なハンカチやタオル、ティッシュペーパーを持たせる、咳エチケットを守る、手洗いの徹底など、ご家庭でも引き続きご協力ください。



## ◇その先を考える

前回も書いたように新型コロナウイルス感染症が新型でなくなり、季節性インフルエンザのように薬やワクチンが開発されるまでには、まだまだ多くの時間が必要です。だからこそ注意深く用心深く進んでいくことが大切です。

ウイルスが完全に無くなったわけではありません。誰もが罹患する可能性のある感染症という意識を常にもつことが大切です。感染するかもという不安や恐れは、人間が生き延びようとする本能を刺激し、ウイルス感染につながる可能性をもつ人や対象を日常生活から遠ざけたり、差別したりするなど、人と人との信頼関係や社会のつながりを壊していきます。

日本赤十字社のHPに【新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～】とあり、その中には「この感染症は“3つの顔”をもっており、これらが“負のスパイラル”としてつながることで更なる感染の拡大につながっています。」と啓発しています。

この感染症の3つの顔とは

第1は【病気そのもの】正しい行動で防ぐこともできるようになってきています。

第2は【不安と恐れ】自分の気付く力、聴く力、自分を支える力を高めることが大切です。

第3は【嫌悪・偏見・差別】確かな情報の獲得と人へのねぎらいと敬意を払うことが必要。

誰もが罹患する可能性がある感染症という意識をもちつつ『人権感覚』を忘れてはいけません。今後、万が一、六月中学校の生徒を含めその関係者に感染症が発生したとしても、「罹患者や関係者へのフォローアップと、噂を含めたいじめを絶対にさせない！」ということを教職員全員で確認してあります。

感染症がどのような状況で発生するか分かりません。嫌悪、差別や偏見の言動が発生しないよう、ご家庭でも日常の指導を丁寧にお願ひします。

[新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！](#)

[www.jrc.or.jp/activity/saigai/news/200326\\_006124.html](http://www.jrc.or.jp/activity/saigai/news/200326_006124.html)

[ウイルスの次にやってくるもの](#)

[www.youtube.com/watch?v=rbNuikVDrN4](https://www.youtube.com/watch?v=rbNuikVDrN4)



◇学校の様子



3年生 社会



3年生 国語



3年生 数学



2年生 美術



2年生 理科



2年生 数学



1年生 数学

少ない人数の中で集中して学習している様子が分かります。

全員が揃っても同じように集中し学習していきましょう。

そして、昼食の時間は「味わいタイム」！  
お話ししたい気持ちを抑え、作ってくれている皆さんに感謝し、静かに食べましょう。

まだ制約のある学校生活となります。ただ静かに授業を受けることや静かに食事をする良さも理解できました。